

報告事項資料

目 次

平成30年度の入札・契約制度の改正	．．．．	1
工事指名停止措置状況一覧表	．．．．	2

平成 30 年度の入札・契約制度の改正

1 特定建設工事共同企業体への発注基準額の引き上げ（平成 30 年 4 月 1 日から）

特定建設工事共同企業体による共同施工については、市内業者の受注機会の確保や技術力向上に一定の効果をもたらしている一方で、入札参加業者数が相対的に少なく、競争性の確保に課題が認められるため、共同施工方式を適用する工事の発注基準額を引き上げることとした。

現 行		改 正 案	
建築工事	: 設計金額 5 億円以上	建築工事	: 設計金額 5 億円以上
土木工事	: 設計金額 2 億円以上	土木工事	: 設計金額 2 億円以上
舗装工事	: 設計金額 1 億円以上	舗装工事	: <u>設計金額 2 億円以上</u>
電気工事及び管工事	: 設計金額 1 億円以上	電気工事及び管工事	: 設計金額 1 億円以上

2 建設業者の社会保険等未加入対策（平成 30 年 4 月 1 日から）

建設業者の社会保険等（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）の加入促進を図るため、本市が発注する金額に関わらず全ての建設工事について、下記の取組を実施することとした。

（1）二次下請以下の社会保険等未加入業者に対する加入指導要請

本市発注工事の二次下請以下の建設業者に社会保険等未加入業者が確認された場合には、受注者に対し当該未加入業者への加入指導を要請する。

ア 加入状況の確認方法

工事担当課において、受注者から提出される再下請負通知書に記載された建設業法許可を有する全ての建設業者について、「健康保険等の加入状況欄」における保険の種類のいずれかが未加入となっているかどうか確認する。

イ 実施方法

未加入建設業者が確認された場合には工事担当課から契約課に再下請負通知書の写しを送付後、契約課から受注者に対し、文書により加入指導を要請する。

（2）法定福利費を明示した請負代金内訳書の提出

千葉市建設工事請負契約約款を改正し、契約締結後 14 日以内に受注者から社会保険等に係る法定福利費を明示した請負代金内訳書を求めることとする。

なお、明示する法定福利費は現場労働者（自社の現場従業員及び雇用する労働者を含む）に関するもので工事価格に対する金額とし、請負代金内訳書の様式は任意とする。

以上

様式第4号

工事指名停止措置状況一覧表

(期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	措置要件	地区区分			合 計
		市内	準市内	市外	
1	虚偽記載	0	0	0	0
2	過失による粗雑工事	0	0	0	0
3	契約違反	2	0	0	2
4	公衆損害事故	0	0	0	0
5	工事関係者事故	3	2	0	5
6	工事成績不良	0	0	0	0
7	経営不振	0	0	0	0
8	贈賄	0	0	0	0
9	独占禁止法違反行為	0	4	0	4
10	談合及び競売入札妨害	1	0	1	2
11	建設業法違反行為	0	0	0	0
12	不正又は不誠実な行為	0	7	0	7
	合 計	6	13	1	20

※地区区分

- ・市内については、千葉市内に本店を有する者
- ・準市内については、千葉市内に支店・営業所を有する者
- ・市外については、千葉市内に本店・支店・営業所を有しない者